

# 平成29年度 教育目標及び教育方針

1 教育目標 自己を生かし 主体的に活動する 心豊かな児童の育成

2 めざす児童像 元気な子 考える子 やさしい子  
 キャッチフレーズ 《 心かがやき ともにのびる 三溪っ子 》  
 ～ めざせ あいさついっぱい えがおいっぱい 楽しい三溪小学校 ～

## 3 教育基本方針

- (1) たくましい心身の育成を図るからだづくり
- (2) 確かな学力と主体的な学びの育成
- (3) 勁い心と高い志をもつ子どもの育成
- (4) 安心・安全を基盤とした学校づくり
- (5) 地域に根ざした教育活動の推進

## 4 本年度の重点目標

未来を切り拓いていくたくましい力を系統的・継続的に育成する — 基本的な生活習慣や学習習慣の確立をめざして —	
重点事項	具体的な教育活動
◎ 元気な子  たくましい心身の育成を図るからだづくり	<生活習慣形成> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年間を通した<b>体幹トレーニング</b></li> <li>○ 定期的な実態調査による改善</li> <li>○ 「マイランチの日」の充実等の食育の推進</li> </ul>
	<体力づくり> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>外遊び</b>の奨励による運動の喜びの体感</li> <li>○ 季節に応じた体力づくり種目の重点化</li> <li>○ 見える化による体育教材の工夫</li> </ul>
◎ 考える子  確かな学力と主体的な学びの育成	<学習習慣形成> ☆基礎・基本の定着 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝の<b>チャレンジタイム</b>の充実（読書・漢字・計算）</li> <li>○ 算数の授業における<b>音声計算</b>の活用</li> <li>○ <b>国語辞典</b>の活用推進</li> <li>○ 「<b>マイ・スタディ</b>」の時間の充実</li> <li>○ 毎日の<b>家庭学習・読書活動</b>の工夫・充実</li> </ul>
	<授業改善> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 思考力を育む話し合い活動</li> <li>○ 言語活動を通じた学び合い学習</li> </ul>
◎ やさしい子  勁い心と高い志をもつ子どもの育成	<認め合い・支え合い> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共同体験、交流活動による<b>自己有用感</b>の育成</li> <li>○ 「<b>寛学</b>」「<b>溪学</b>」を通じた生き方学習</li> <li>○ 異学年活動の充実</li> <li>○ 定期的な実態把握と早期対応</li> </ul>
	<規範意識> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ くつの整頓の徹底</li> <li>○ 廊下歩行の徹底</li> </ul>
安心・安全を基盤とした学校づくり	<危機対応能力の向上> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 避難訓練の充実</li> <li>○ 交通安全教育の充実</li> </ul>
	<安心・安全な環境> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報モラル教育の充実</li> <li>○ 安心して活動できる場づくり</li> </ul>
地域に根ざした教育活動の推進	<保護者との連携> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者と教職員との目標の共有化</li> <li>○ 保護者と教職員のよりよい人間関係づくり</li> </ul>
	<地域との連携> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域行事への積極的な参加 （夏まつり、文化祭、みにに駅伝 等）</li> <li>○ 学校支援ボランティアの充実</li> <li>○ 開かれた学校づくり</li> </ul>

## 5 児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学習相談	合計
学級	3	3	3	2	2	2	2	17
児童数	男	40	47	53	39	40	10	254
	女	32	33	28	26	28	1	182
	計	72	80	81	65	68	11	436

6 本年度の重点を達成するための努力事項

＜本年度の重点目標＞

未来を切り拓いていくたくましい力を系統的・継続的に育成する  
— 基本的な生活習慣や学習習慣の確立をめざして —

<div style="background-color: yellow; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">元 気 な 子</span> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="font-size: 18px; font-weight: bold;">たくましい心身 の育成を図るか らだづくり</p> </div>	<div style="background-color: lightblue; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">考 え る 子</span> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="font-size: 18px; font-weight: bold;">確かな学力と主 体的な学びの育 成</p> </div>	<div style="background-color: pink; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">や さ し い 子</span> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="font-size: 18px; font-weight: bold;">強い心と高い志 をもつ子どもの 育成</p> </div>
--	---	---

＜ 高松市教育委員会調査研究事業の協力校として ＞

家庭や地域と連携した基本的な生活習慣や学習習慣の形成  
⇒ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得 ⇒ 確かな学力の向上

<p>定期的な実態把握</p> <p>○Q-U      ○全国学力・学習状況調査</p> <p>○げんきチェック      ○心のアンケート</p>	<p>○香川県学習状況調査</p> <p>○学校生活アンケート 等</p>
---	---------------------------------------

<p>◎ 基本的な生活習慣形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭生活のリズム           <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA 学級懇談会の活用</li> <li>・情報モラル教育</li> <li>・ノーメディアウィーク</li> </ul> </li> <li>○ 食育の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭による指導</li> <li>・家庭との連携・協力</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">☆マイ・ランチの日</p> <p>◎ たくましいからだづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 系統的・継続的な体幹トレーニングによる正しい姿勢と安定したからだをつくる。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝、体育やマラソンの時間</li> <li>・1校1運動（体幹トレーニング）</li> </ul> </li> </ul> <p>◎ 運動能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外遊びの奨励 ～ 運動の喜び</li> <li>○ 体育教材の工夫（見える化）</li> <li>○ 季節の応じた体力づくり種目の重点化 ～ 鉄棒、なわとび、柔軟体操、短距離走、マラソン</li> <li>・「みにに駅伝」への参加</li> </ul>	<p>◎ 学習習慣形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業と家庭学習との連続性           <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声計算 ・国語辞典</li> <li>・ドリル学習 ・音読 ・読書</li> </ul> </li> <li>○ 工夫した家庭学習の取組           <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の手引き</li> <li>・家庭学習アイデア集</li> <li>・学習意欲の向上</li> </ul> </li> <li>○ 個別の補充学習・発展学習           <ul style="list-style-type: none"> <li>・2部構成の補充の時間</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">☆マイ・スタディ</p> <p>◎ 授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学び合い学習を通して、他人への感謝や学級への帰属意識を持つ。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんながいるからできた。</li> </ul> </li> <li>○ みんなの前で自信を持って話ができる。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをつくる授業</li> <li>・結論先行型の表現ができる。</li> <li>・見方考え方を柔軟に変える。</li> <li>・自己表現の場の保証</li> </ul> </li> </ul>	<p>◎ 体験活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特別活動や三郎学習等を通して、自尊感情・自己有用感を高める。</li> <li>○ 感動体験、共同体験を通して人とつながる喜びを体感する。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事 ・児童会活動</li> <li>・集会活動 ・野菜作り</li> <li>・調べ学習 ・地域学習</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">☆「強めよう絆」月間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一人一役、異学年活動で、人の役に立つ喜びを感じる。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会活動 ・ふれあい活動</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: center;">☆スマイルあいさつ運動</p> <p style="text-align: center;">☆ぴかぴかデー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 成功体験の積み重ねを通して、自分に自信を持つ。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちで企画・運営</li> <li>・SANKEI ときめきステージ</li> </ul> </li> </ul> <p>◎ 規範意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・靴ならば、廊下歩行</li> <li>・ソーシャルトレーニング</li> </ul>
--	--	--

◎ 苦しくても頑張り抜く強い心を育てる。

- 自分で目標を掲げ、強い意志をもち続け、頑張り抜く力を培う。
- 失敗経験を乗り越える喜びを体感させ、失敗経験を次に生かす。
  - ・子どもにとって困難な場を意図的に導入する。
  - ・与えられた仕事は、責任を持って最後までやり抜く経験をさせる。

◎ 大きな夢と高い志を持った自己をつくる。

- 高学年を中心に、リーダー性を育成する。
  - ・集会等において、大勢の前で話をする経験を多く積ませる。 ・集団登校 ・なかよし活動
- 外部の教育資源を積極的に活用し、未来に夢を持たせる。

☆寛学 漢学

◎ 自尊感情を高め、自己有用感を向上させる。

- 交流活動を通して、自分や友達の価値を感じさせる。
  - ・自分はなくてはならない存在である。 ・自分は人の役に立っている。
  - ・友達や周りの人がいたから、自分は成長できた。

◎ 家庭や地域の理解・協力

- 家庭での生活リズムを整えることや学校と連携した家庭学習を習慣化すること … 基礎・基本の力
- 子どもをそのまま、まるごと愛すること … 基本的自尊感情の育成
- 子どもにプラスの言葉かけを … 失敗を責めない、具体的にほめる、家庭での成功体験を積み
- 地域の教育資源の活用 … 様々な体験や共に活動することを通して、未来への希望をもたせる。